

ごみは正しく分別して捨てる 資源となり生まれ変わる

私たちが分別したごみはどのように処理されて活用されるのでしょうか。ここでは、分別協効率の低い容器包装プラスチックを例にご紹介します。

分別協効率*

容器包装プラスチック 56%
雑がみ 57%
びん・缶・ペットボトル 97%

※ごみステーションに出された資源物のうち、正しい分別で出されたものの割合（令和5年度）

約100台の
収集車が
運びます

1日に
約100tが
到着

中沼プラスチック 選別センター



収集

家庭から出る 容器包装プラスチック

機械で 大小2種類に選別



手作業で 異物を取り除く

歯ブラシや
ペットボトルなど

圧縮して リサイクル事業者へ引き渡す



圧縮した固まりは
約1m!



リサイクル製品に



提供：公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会

このように、容器包装プラスチックは、分別すると再度利用できる製品にリサイクルされます。私たちが日頃からできる分別は、ごみを資源に変えて、地球の限りある資源を枯渇させないための大切な取り組みです。

選別センターは見学できます

場所 中沼プラスチック選別センター（東区中沼町45、☎790-4450）、
中沼資源選別センター（東区中沼町45、☎790-3253）、駒岡資源
選別センター（南区真駒内129、☎588-3753）

対象 10人以上の団体など

申込 各施設に☎

知っていますか 捨てたごみの“その先”

私たちの生活の中で毎日出るごみ。今回の特集では、正しい方法と間違った方法で捨てた時のごみの行方について考えることを通して、正しいごみの捨て方や、ごみにしないための取り組みを紹介します。

詳細 ボイ捨て、不法投棄については事業廃棄物課 ☎211-2927、ごみの分別については環境事業部業務課 ☎211-2916、3Rについては循環型社会推進課 ☎211-2928

毎日出るごみ、こんなふうには捨てていませんか？

屋外でペットボトルを放置する、ガムの包み紙をボイ捨てる

カラスなどに荒らされたり、街の景観を損なったりします。また、放置されたごみは、その場所ですらなるボイ捨てを招いてしまうことや、雨や風によって河川へ運ばれ海へ流れ出て、生き物に悪影響を与えることも。



ごみは持ち帰りましょう

ボイ捨て等防止条例により、以下の違反をした場合、罰則（1,000円の過料）があります。絶対にやめましょう。

- ・市内全域でのボイ捨て
- ・市の中心部などの禁止された場所での歩きたばこなど
- ・公共の場所で飼犬がしたふんの放置

容器包装プラスチックを燃やせるごみの日に捨てる

燃やせるごみに混ぜられた容器包装プラスチックは、リサイクル製品として再生されません。



違法な不用品回収業者に、ごみの回収を依頼する

電化製品や家具など、回収された物が空き地などに不法投棄されることがあります。

不用品は正しく処分を

市の許可なく有償でごみを回収する業者のほとんどは違法のため、処分を依頼しないでください。不用品は分別してごみステーションに出す、大型ごみとして出すなど、自分で処分しましょう。

※市の委託業者や家電リサイクル法による収集などは適法
※400リットルを超えるような、一時的に出る多量のごみを一度に処理する場合は、自分で市の処理施設に運ぶか、市の許可する業者（札幌市環境事業公社）に依頼を
※テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンの家電4品目は、市では回収しません。処分方法はホームページでご確認ください

大型ごみ収集



家電4品目



一人一人の行動が ごみのその先を変える

ごみの適切な処理や資源として再利用する活動に取り組み、呼びかけを行う方へ、その大切さや市民の皆さんにお願いしたいことなどを聞きました。

ごみパト隊

自分のこととして考えて 分別に取り組む

外山 ごみステーションのパトロールをする中で、ごみの種類に応じたごみ袋が使われていなかったり、分別せずに何でも同じ袋に入れられたりしているごみを見かけます。勘違いで誤った分別をしてしまうことがあるかと思いますが、同じごみステーションでそのようなごみを続けて見る時は、とても残念に思います。

桐田 ごみ出しルールが守られていない違反ごみはごみステーションに残るため、次に出されたごみが収まらず、カラスに荒らされることもあります。もし自宅の前にごみが散らかっていたら、不衛生で不快な気持ちになりますよね。皆さんには、自分のこととして考えて、正しくごみを出していただきたいと思います。

ごみパト隊

桐田さん



外山さん



ごみパト隊とは

ごみ収集員が違反シールを貼った、ごみ出しルールが守られていないごみ袋が、一定期間放置されている場合に、回収して中身を調査し、指導します。また、町内会からの相談に応じて、違反ごみが減るように対策を一緒に考え、ごみステーションの環境の維持に取り組みます。



スポGOMI

スポーツとして参加して まずはごみに関心を持つ

スポGOMI大会を企画した
札幌藻岩高等学校

谷口さん

小室さん



スポGOMIとは

従来のごみ拾いに、スポーツの要素を加えて競技にした、日本発祥のスポーツ。チームで協力して制限時間内にあらかじめ決められた範囲の場所でごみを拾い、量と種類でポイントを競います。

小室 部活動で登山をしている時に、捨てられたごみをよく見かけていました。自然を守るためにできることはないか考える中で、テレビでスポGOMIを知りました。スポーツとしてごみ拾いに参加することで、みんながごみに関心を持ち、ポイ捨てが減ればいいなと思い、昨年、学校の探究活動でスポGOMI大会を企画しました。大会には地域のするなど6組が参加し、瓶や缶、たばこの吸い殻など、合計7kgものごみを拾いました。

谷口 大会の1週間前に町内会の方がごみ拾いをしたと聞いていたので、こんなに多くのごみが集まったことに驚きました。私たちの企画が、まずはごみについて考えるきっかけとなり、ポイ捨てが良くないことだと改めて理解する機会になればうれしいです。

▼拾ったごみを計量中



▲収集日異なる日に出されたごみ



▲適切に分別されていないごみ袋は、回収して中身を調査



▲大会で集まったごみ

無印良品

自分が使い終わった物を 誰かの使う物に

山下 無印良品では、再生紙のノートや竹材を使ったスプーンなど環境に配慮した製品作りだけでなく、お客様が使わなくなった当社の衣料品やプラスチック製の収納用品などを店頭で回収し、リユースやリサイクルする取り組みを行っています。例えば、衣料品の一部は洗浄した後、藍色に染め直してリユース製品として販売、プラスチック製品は細かく粉砕して新たな製品の原材料としてリサイクルしています。使わなくなった製品をお買い物のついでに店頭の回収ボックスに入れていただくなど、無理なくできることからごみになる物を減らして、再利用する取り組みを始めていただければと思っています。

株式会社良品計画
無印良品 札幌バルコ 店長
山下さん



無印良品の活動

2010年に自社製品の衣料品の回収を開始。まだ着ることができる服を染め直して再販売するなど、資源を循環させる取り組みを実施。現在は化粧品のボトル、プラスチック製の収納用品などの回収も行い、全国で200万t以上の製品を回収しています。



▲店内の回収スポット ※対象製品のみ回収



▲まだ着られる服を染め直して販売



▲リサイクル製品の例(収納用品のふた)

改めて見直そう 自分のごみの出し方

皆さんに特に知っておいてほしい、
ごみを出す時のポイントを「紹介」します。

ペットボトル

ペットボトルから外したふたとラベルは、容器包装プラスチックの日に、ペットボトルはつぶさずに水で軽くすすぎ、びん・缶・ペットボトルの日に出しましょう。



製品プラスチック

バケツや洗面器、歯ブラシのように、その物自体がプラスチックで作られている「製品プラスチック」は、燃やせるごみの日に出しましょう。



容器包装プラスチック

右のプラマークが付いていて、食品や日用品などの中身を取り出した後、不要になる物が対象です。固形物が落ちる程度に水ですすぎ、容器包装プラスチックの日に出しましょう。



小型の家電

30cm四方の枠を通る大きさの家電は、市役所や地区リサイクルセンターなどで無料で回収しています。回収場所の詳細は、ホームページか、市コールセンター ☎222-4894 で確認を。

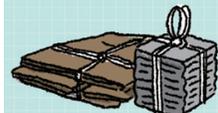
※電子たばこ、布や木製の小型家電は回収の対象外です。出し方はホームページでご確認を

ホームページ



段ボールや新聞紙

種類ごとにひもでまとめて、資源回収などにしましょう。地域で行われている集団資源回収の実施団体や回収日はホームページで調べられます。



ホームページ



生ごみ

水分を多く含む生ごみは、ギュッと絞って水を切りましょう。切り取ったペットボトルの飲み口部分やCDなどを活用すると、手軽に水切りができます。



水切りネットを飲み口やCDの穴に通してギュッと絞ります。

モバイルバッテリー

他のごみに混ぜて捨てると、火災や爆発が起こる危険があります。捨てる際は、ホームページで回収協力店を確認の上、お持ち込みください。破損や膨張、液漏れした物は、市役所や地区リサイクルセンターなどで回収しています。

ホームページ



もっと詳しく
知りたい方は
こちらをチェック!

●ごみ分別アプリ

スマートフォンなどで、ごみの分け方や出し方、ごみ分別辞典を見られます



●ごみ分けガイド

資源とごみの分け方や出し方などを掲載しています
配布場所 区役所、市役所13階環境事業部業務課、各清掃事務所、ホームページ



ごみにしないために

再度活用されず、ごみになってしまうものを減らし、
限りある資源を有効活用する取り組みとして、3Rを実践しませんか？

リデュース Reduce 減らす

長く使える
マイボトルを
持ち歩く



使い捨ての物など
ごみになる物を
買わない

簡易包装にして
ごみになる物を
もらわない

リサイクル Recycle 資源化する



リサイクルされた
製品を買う

集団資源回収を
利用する

雑がみや
容器包装プラスチック
などを正しく分別する

リユース Reuse 繰り返し使う

壊れた物を
修理して使う



使わなくなった物を
リユースショップに
売る

使わなくなった物を
必要としている人に
譲る

市と連携している事業者が運営するサービスを利用して、リユースに取り組んでみませんか？

●ジモティー ジモティー
不用品の情報をホームページやアプリに投稿して、必要とする方を家の近くで探せます



●おいくら おいくら
複数のリユースショップの買い取り価格を一度に比較し、売る店を選べます



ごみを正しく捨てると、私たちの街がきれいになることはもちろん、資源として有効活用されることにつながります。自分のごみの捨て方を見直して、できることから実践してみませんか。